

# みどりの杜俳句会



|                 |       |
|-----------------|-------|
| 静かなる山に重たき春の雪    | 梅沢喜久江 |
| 早春の空の青さよ小鳥鳴く    | 西 ツル  |
| 雪柳枝垂れ先まで咲きにけり   | 梅澤 時江 |
| 福寿草黄の鮮やかに眩しけり   | 鈴木 啓子 |
| 彩の鮮やか春のちらし寿司    | 田村 好子 |
| 昼間まじかまだ解けやらぬ春の雪 | 吉田 愛子 |
| 水仙の早三本の咲にけり     | 松岡 幸枝 |
| 啓蟄や畑に置き去る移植鰻    | 小宮 勉  |
| 庭手入れそばに寄り来る鵜かな  | 初雁 功子 |
| 八重梅の細かく散りて香の甘し  | 土屋 厚子 |
| 初牛の神楽笛鳴り杉木立     | 山田 美子 |



## 人権シリーズ

### 【空の色は何色？】

(424)

みなさんは、「空の色は何色？」と問いかけられた時に、何色を想像しますか？おそらく8割以上の方は、「青色」を想像されると思います。ですが、実際、空の色は、夕方の時間帯ではオレンジ色のように見えたり、夜中の時間帯では黒色のように見えるので、人によってはそちらを想像する方もいるかもしれません。このように、同じ問いかけであっても、人はこれまで自分自身が培ってきた経験やコミュニケーションの中で物事を見定めていく感覚を養っていくと思われることから、人それぞれの想像や答えがさまざまになると思います。それにより、他人と自分の意見が異なった場合、それを認めなかったり、こうあるべきといった考えや価値観を押し付けてしまうことが少なからずあるかと思っています。

例えば、「空の色は何色？」という問いかけに、ある人が「赤色！」と答えても、別の人が「普通青でしょ。」と発言するようなことは何となくあるかと思っています。

私は、このような会話をしたり、聞いたりするたびに「普通」について考えてしまいます。たしかに、私も「空の色は何色？」と問いかけられたら、「青色」と答えてしまうでしょう。また、「サンタクロースのイメージは？」と聞かれると、冬とトナカイなどを想像してしましますが、おそらく南半球のオーストラリアの子どもたちに同様の質問をした場合、夏とサーフィンを想像するかもしれません。私は、別の人にとつての「普通」が自分の「普通」じゃなかったとしても、「そういう考え方もあるのか。」「その発想はなかった！いいね！」というような視点や考えを養うことが、私たちが生まれながらに与えられている人権について考える機会の一つだと思っています。今後、皆様も自分にとつての「普通」が共通の「普通」と決めつけず、自分自身の普通の枠や視野を広げていただき、人と関わることを願っております。 東秩父村教育委員会事務局 岩田 浩興

## アートの世界

趣味の写真を撮始めて長い年月が過ぎましたが、毎年撮影しているのは和紙の里の桜だけです。毎年見事な桜を咲かせてくれるので、20年以上は撮り続けています。 来年も再来年も、この桜を撮るのが楽しみです。

「満開」

撮影者 写友会

栗島 富雄さん（御堂）

